

KURE TEAM Gikai

2026.2 vol.36



イツデモ ドコデモ クレシギカイ

呉市議会だより

特集 地域おこし協力隊

～地域との懸け橋となるために～

特集

地域おこし協力隊

～地域との懸け橋となるために～ 2-5

12月定例会一般質問 6-10

12月定例会議案審議 10-11

所管事務調査 視察報告 12

議会 TOPICS 13-15

チーム議会 PLUS 16

行っています。

力するなど、さまざまな活動を

起業、地域の居場所づくりに注

の元隊員が呉市で就職や起業を

しています。

水産業や農業への従事をはじめ

めとして、スポーツイベント（と

びしまウルトラマラニック）の

発起人や印刷・映像関連会社の

令和6年度末時点で、10名

の元隊員が呉市で就職や起業を

しています。

Q 退任後の地域おこし協力隊の活動状況を教えてください。

A 令和7年10月の取材時点で9名の隊員が活動しています。

地域力の向上を図るためです。

や地域課題の解決に取り組む、

る資源を生かして地域の活性化

団体、事業者と一緒に、特色あ

が著しい過疎地域の地域住民や

人口減少・少子高齢化の進展

隊を採用しました。

豊町に各1名、地域おこし協力

A 平成27年度から下蒲刈町と

Q 地域おこし協力隊の募集を始めた経緯を教えてください。

活躍中の地域おこし協力隊 配置図



▲左から小島亮隊員、片野坂達也隊員、岡田英大隊員、新谷健太郎隊員、藤井直子隊員、田中佑菜隊員、田中浩一隊員

Q 地域おこし協力隊の制度を教えてください。

A この制度は、人口減少や少子高齢化による地方の担い手不足などの課題を解消するため、総務省が創設しました。

地方での就業や暮らしを望む人々には、最大で3年間、まちの活性化を担う職員として働いていただきながら、退任後の就業、定住を目指していただけます。この間、行政から住まいや資格取得などへの資金的なサポートを受け、技能を習得し、自らの知識や経験を生かしながら地域課題の解決に向けた事業に取り組んでいただけます。

退任後、多くの隊員が任期中に培った地域のネットワークや自らの知識、技術・資格を活用して起業・就業し、地域の担い手として活躍しています。

呉市が地域おこし協力隊の制度を活用し、隊員の募集を開始したきっかけなどを市民部地域協働課長に伺いました。

地域おこし協力隊

制度の詳細はこちらから

呉市の地域おこし協力隊について

申込期間：随時受付(定員に達した地区から終了)
勤務時間：週 30 時間、1日 7.5 時間 (週4日)
勤務を基本とします。

雇用形態は会計年度任用職員として採用します。
期間は1年間ですが、活動状況を検討して、最長3年を限度に再度採用することができます。

問い合わせ：市民部地域協働課 (25-3223)

Q どんな活動方法がありますか。

A 2通りある左記の活動方法から、いずれかを選択し、農場産品の開発、空き家活用、農林水産業への従事などに取り組んでいただいています。

◆ミッション型：活動内容をあらかじめ指定し、スキルや知識を活用しながら活動を行います。

◆フリーミッション型：活動内容を指定せず、あらかじめ自らやりたいことを設定し、自由度の高い活動を行います。

Check! ~議会はココが気になった~ (令和7年3月14日 予算特別委員会)

Q 任期を終えた地域おこし協力隊のフォローはしていますか。

A 2年以上、地域おこし協力隊を務めていただいた方に、国の制度にのっとり、起業支援金の補助金を1人あたり100万円を上限に支払っています。常時、連絡を取れる状況にはしていますので、任期終了後も引き続き情報提供や横の連携を図っているところです。

＼ 退任された隊員にも取材しました /



▲リフレッシュ効果が高いサップヨガ



Profile 安浦地区 鈴木淑子さん

大阪府からUターン
令和4年4月から3年間活動→令和7年3月末で退任
【主な活動】 サップのインストラクター

▲左から印藤輝美さん、鈴木淑子さん、船原陽子さん



▲情報誌TANTO

HPはこちら /



浦町の旬の話題などを年4回(3・6・9・12)発信しています。

Q 地域おこし協力隊に応募したきっかけは何か。
A イベントの手伝いをする中で、地域おこし協力隊という制度を知りました。その後、ふるさとの安浦で仕事をしたいと考えたときに、イベントで出会った人のことを思い出し、自分がやりたいサップとファッションで、まちの活性化に貢献できる協力隊に応募しました。

Q 退任後の仕事や活動を教えてください。
A 地域おこし協力隊在任中に、サップのインストラクターとサップヨガの資格を取得しました。今後は、資格習得を目指している方を教えるインストラクターの養成に取り組みたいと思っています。

退任後も、安浦町まちづくり協議会の会議に出席しています。同町まちづくり情報誌「TANTO」の編集にも携わり、安浦町の旬の話題などを年4回(3・6・9・12)発信しています。

取材を終えて

かめい 亀井広報副委員長

みなさんの熱い思いに触れ、とても嬉しく思いました。今後の課題として、活動終了後の働き方などについても、伴走支援体制のさらなる充実が必要だと感じました。

さえき 佐伯広報委員長

地域おこし協力隊は、定住だけでなく、長い目で見て内と外をつなぐ「関係人口」として、地域の「世界」を広げる大きな役割を担っていると感じました。



▲左から亀井広報副委員長、鈴木淑子さん、佐伯広報委員長

＼ 私たちのこれからにご期待ください /

なかゆうな 中佑菜 隊員

島ガ・ルパワーで 地域をグチアゲ!

東京都渋谷区から
令和5年10月に着任
【主な活動】
・コスプレイベントの企画
・さまざまなイベントへの出店

倉橋地区

倉橋地区

倉橋の人と素材を 活かして島おこし!

広島市から
令和5年12月に着任
【主な活動】
・特産品を使用した食品販売(ジビエなど)
・プログラミング

田中浩一 隊員

地域を盛り上げる

Profile

音戸地区 新谷健太郎 隊員

広島市から令和6年3月に音戸地区に着任
【主な活動】
・田原地区での棚田を活用した事業(自然体験など)
・特産品を使用した食品開発など

Q 移住から1年が経過しました。移住前のイメージとの違いはありますか。
A イメージとの違いはありませんでした。音戸町は人の出入りが多いので、「来る者拒まず」で、地域の方からとてもよく接してもらっています。例えば、事業を展開している田原地区では、顔なじみの方も多くなり、棚田の整備や自然体験に協力してくれる方も増えてきました。その他の地区でも、歩いてみると、駆け寄ってきて声をかけてくれたり、「ようきんさったね」と笑顔で出迎えてくれたり、皆さん、本当によくしてくれます。



▲地産地消に取り組む

あかだひでひろ 岡田英大 隊員

音戸究!雇用を創りネットビジネス

大阪市から
令和6年4月に着任
【主な活動】
・メルカリを活用した洋服の循環事業の実施

音戸地区

下蒲刈をみんなの人に 知ってもらおう。

下蒲刈地区

福岡市から
令和6年1月に着任
【主な活動】
・インバウンド事業
・子供向けの英会話教室

小島亮 隊員

皆で暮らしを創る

Profile

蒲刈地区 藤井直子 隊員

広島市から令和5年11月に蒲刈地区に着任
【主な活動】
・地域密着型のラジオ番組「かみかまラジオ」の運営
・安芸灘とびしま海道の観光情報「とびとび」の制作

Q かみかまラジオ以外の活動を教えてください。
A 安芸灘とびしま海道の観光情報サイト「とびとび」の運用をしています。とびしま海道を訪れる多くの観光客は、複数の島を渡りながら、スマホで情報収集を行っています。安芸灘地域内に複数の協力隊員が配置されており、特に観光に関しては各島で連携する必要があります。今後も各島の地域住民や協力隊員と連携しながら、継続的に運用できるように努めていきます。



HPはこちら /



かたの さかたつや 片野坂達也 隊員

豊の文化や歴史の 魅力を伝えます!

東京都世田谷区から
令和7年10月に着任
【主な活動】
・地域コミュニティの活性化

豊地区

NEWメンバー /

広島市から令和8年2月に着任「地域住民の居場所づくり」をテーマに活動される予定です。

人が集まる元気な 豊町を創りたい!

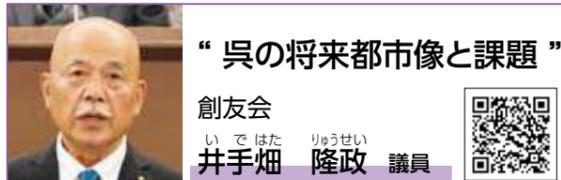
豊地区

高野瞳 隊員



カタログポケット

スマホで読める「デジタルブック配信」
呉市議会だより「Team Gikai-KURE」は、年4回、2・5・8・11月に発行します。



“呉の将来都市像と課題”

創友会
井手畑 隆政 議員

議員：都市ブランド化の必要性

市長が目指す「呉の未来のかたち」をより具体的に、呉ならではのイメージとして市民と共有し、市外からも注目されるために、都市ブランド化の推進が必要ではないでしょうか。

市：呉市の都市ブランド化に「日本近代化の舞台となったまち」が一番力になる言葉です。「海洋文化都市」でもあり、これらと長期総合計画における「5つの未来の呉市の姿、8つの政策分野、4つの横断的視点」は、全体として呉市の都市ブランドを説明することになります。

説明する相手や場所、タイミングを考えて、場合によっては端的、または丁寧に、より分かりやすく、市外の皆様に呉市の魅力を伝え、市民の誇りをより深められるよう努めていきます。

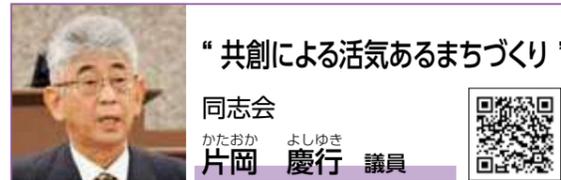
議員：管理職の働き方改革

一般職員の長時間勤務が是正される中で、誰かが業務を担っていくことになりましたが、管理職の働き方改革の現状について伺います。

市：管理職の業務負担を軽減するには、組織全体での取り組みが重要です。具体的には、事務分担の見直しによる業務の平準化、デジタルツールの活用による事務の効率化、OJT研修による人材育成などが有効です。こうした取り組みにより、管理職自身が安心してマネジメントに専念できる環境を整え、負担軽減を図っていきます。



管理職の負担軽減を



“共創による活気あるまちづくり”

同志会
片岡 慶行 議員

議員：都市間の競争から「共創」へ

都市間の競争ではなく、共創へと発想を転換し、広域的なエリアでの連携によって雇用を生み出していく仕組みを築き、新たなビジネスチャンス周辺地域にも広げていく必要があると思います。例えば、共同で雇用拡大のための組織を設置することも方法と考えますが、ご所見を伺います。

市：雇用拡大を含め、各市町が抱える地域課題の解決に向けて、広域的なエリアで連携して取り組むことで、相乗効果を生み出し、エリア全体での持続的な発展を図ることは、若者・女性を引きつけるためにも必要と考えています。同様の地域課題を抱える近隣市町との連携について、今後検討を進めたいと考えています。

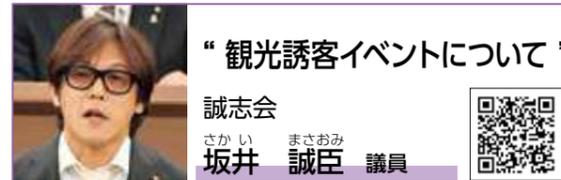


広域連携による雇用拡大

議員：人気コンテンツとコラボ促進を

提案ですが、ポケモンというゲームに「クレ」の文字が含まれているモンスターがいます。例えば、ポケモンとコラボする考えはありませんか。または、艦これとポケモンがコラボして通年でイベントをしてほしいと思いますが、ご所見を伺います。

市：イベント開催は、できるだけ通年や継続性のある形が望ましいと考えており、呉とコンテンツとの関連性や制作者側の思い、コンテンツ同士の相性なども確認しながら、フィルムコミッションの動きとも連動させ、検討していきたいと考えています。



“観光誘客イベントについて”

誠志会
坂井 誠臣 議員

議員：イルミネーションロードくれ

「今年のイルミネーションは、市長選の結果によって実施するかどうかを決める。現職が勝ったらやらない。」という話を人づてに聞きました。

市民が毎年楽しみにしている恒例イベントであり、まちのにぎわいづくりにも寄与してきた事業を政治的判断によって中止するような意向が示されていることについては、強い疑問が生じています。

今年の開催の有無や中止の判断に至るまでの経緯、市としてどこまで状況を把握し、どのように対応を行ってきたのか伺います。

市：イルミネーションロードくれは、さまざまな団体の代表者などによる実行委員会形式で事業を行っております。

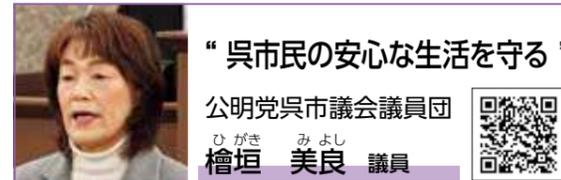
実行委員会会長から企画内容に対して、呉市から否定を受けたことなどの理由により、今年の開催は中止するとの発言がありました。

企画内容に対しては、否定ではなく事業をよりよくしていくための意見を述べたことであり、事実認識の相違があることを申し上げました。しかしながら、実行委員会事務局からは、11月13日に実行委員会開催の通知があるまで、事業実施に関する協議はありませんでした。

呉市としては、非常に残念ではありますが、現時点の状況では、準備期間も取れませんので、開催は困難であると考えます。



中止となったイルミネーションロードくれ



“呉市民の安心な生活を守る”

公明党呉市議会議員団
樋垣 美良 議員

議員：呉市が果たす平和都市の役割

日鉄呉地区跡地に整備計画が進む、防衛省の多機能な複合防衛拠点を活用した平和行政への呉市の役割を伺います。

市：呉市民の安全を守るためには、外交や防衛力などによる抑止力を高めることが重要です。呉市民が多機能な複合防衛拠点整備に協力することは、抑止力を高めることにより、我が国のみならず、世界の平和に資するものと考えます。

議員：安心して暮らすための終活支援

高齢者などにとって、さまざまな終活情報を記載する「人生の彩ノート」は先々の生活の安心につながるツールです。人生の最終段階の医療ケアや死後に本人の意思を伝えられる取り組みは大変有効と考えます。その普及啓発に併せて、終活情報を登録する終活登録事業を推進してはいかがでしょうか。

市：終活登録事業は、令和8年度からの開始に向けて進めたいと考えています。事業としては、高齢者本人や後見人などの希望により、緊急連絡先などの終活情報を市に事前登録した登録者が、病気などで意思表示ができなくなった際に、市が支援団体からの照会に対して登録者の開示意向に沿った内容を開示します。

事業の開始にあたっては、登録内容や開示方法などについて関係団体と協議し、登録者が事前に行った終活に沿った支援ができるよう努めたいと考えています。



終活のための「人生の彩ノート」



代表質問

12月8日・9日の2日間にわたり、代表質問を行いました。



“大型直売所の建設を望む”

おおはた かずひろ
大島 和浩 議員



議員：広島中央地域連携中枢都市圏で連携し農産物の直売所を充実させることで新規就農や耕作放棄地の解消にもつながります。東広島市の「元気市」に匹敵する大型の直売所の建設について検討は進んでいますか。

市：圏域を核とする直売所の活性化を図ることは大切な取り組みと考えます。都市圏の担当者やJAなどの関連事業者と直売所の活性化について協議・検討していきます。



“物価高騰対策への具体的な施策”

くほ あずま
久保 東 議員



議員：市民が実感できる物価高騰対策への見解と対策を伺います。

市：これまで国の交付金を活用し、水道基本料金の減免などで市民・事業者を支援してきました。このたび交付金の拡充が示されたため、物価高騰による困りごとを事業者などにヒアリングし、市民・事業者が支援を実感できる支援策ならびに中小企業・小規模事業所、農林水産事業者などへの支援策も検討していきます。



“大麗女弾薬庫について”

おおうるめ
おくだ かずお
奥田 和夫 議員



議員：祝園14棟、大分9棟と各地に弾薬庫が整備されていますが、大麗女島は明らかにされていません。7月に中国四国防衛局から敷地造成等実施設計一式が公示されています。大麗女島の山を削り、平地にするのではないですか。

市：防衛省からは、整備の具体について、今後、実施設計などを通して整理されるもので、現時点で平地化することも含め示すことはできないと聞いています。



“使われ活きる公園づくりを”

さえき こういちろう
佐伯 航一郎 議員



議員：バスケやボール遊びなど日常的にスポーツに触れあえる空間への強い要望があります。公園などにおいて、多様なニーズに応じた利用ルールの見直しや弾力的な運用について市の見解を伺います。

市：利用者などの要望を踏まえ、バスケや野球などのスポーツが自由にできる公園など、多様な使い方を地域とともに考え、多くの方々に利用いただける公園づくりを検討していきます。



“家庭内暴力(DV)問題について”

おきた のりひこ
沖田 範彦 議員



議員：ドメスティックバイオレンス(DV)は、近年、男性からの相談が増えています。市への相談件数を伺います。

市：一般的にDVは、親密な関係にある、またあった者から振られる暴力という意味で使用されることが多いとされ、市では人権・男女共同参画課とこども家庭相談課で相談を受けています。令和7年度上半期の相談件数67件のうち、男性からの相談はありませんでした。



“魅力あるまちづくりの推進”

いんきよ ゆたか
院去 裕 議員



議員：若者や子育て世代の呉市への転入と定着を図る施策について伺います。

市：若者世代の流出抑制と転入促進には、呉市内のどの地域に住んでも暮らしやすいまちの実現と、まちの魅力を高めることが重要と考えています。すべての子供たちを守る医療費制度や、音戸の瀬戸公園への外資系ラグジュアリーホテルの進出などの取り組みを進め、若者の転入促進につなげていきます。



“0~2歳児の保育料の無償化”

おだ こうしろう
小田 晃士朗 議員



議員：中核市や県内市町では独自の経済的負担軽減策が行われています。呉市の考えを伺います。

市：0~2歳児の保育料の完全無償化は、財政面および保育需要の増大への対策など、保育事業者と協議しながら、市の実情に即した検討を進める必要があると考えます。経済的負担軽減策の強化が求められているという認識の下、人口戦略プランとの整合性を図りながら検討していきます。



“学校統合基本方針の再検討を!”

さだもり けんじろう
定森 健次朗 議員



議員：学校統合に関して、本市はどのような将来像を描いていますか。

市：学校統合は、教育環境の充実を第一義として行うべきと考えます。一体型小中一貫校および義務教育学校の設置については、効果的な学校運営や施設利用を目的に進めていく必要があると考えます。今後は、保護者、地域住民の十分な理解と協力を得ながら、地域の実情に応じた学校の在り方を検討していきます。



“呉市内外企業の誘致促進!”

ふじもと てつし
藤本 哲智 議員



議員：呉市の産業団地の分譲用地は残り0.5ヘクタールです。市外からの企業誘致は無理だと思いませんか。

市：製造業のさらなる進展や新たな製造業、成長産業の受け皿を確保するため、新たな産業団地の整備も必要と認識しています。

この状況を踏まえ、公共の未利用地や民間遊休地の活用を含め、さまざまな可能性について検討していきたいと考えています。



“若年性認知症の相談支援充実を”

かめい さとみ
亀井 聡美 議員



議員：若年性認知症に対する社会の理解は一般的に低く、本人や家族は必要な情報につなぐりにくいという課題があります。他市町のように当事者のための物忘れ総合相談窓口など相談しやすい環境づくりの考えはありませんか。

市：認知症カフェや当事者の集いであるチームオレンジ活動を充実するとともに、SNSを活用した周知など気軽に立ち寄り相談できる支援を進めていきます。



“目指すべき企業誘致・留置方針”

はしぐち ありさ
橋口 昂 議員



議員：特に若者・女性の雇用創出について、企業誘致・留置の目指すべき方針を伺います。

市：オフィス系企業やサービス業など、若者や女性の就職先として人気が高いものの、呉市に不足している産業を主なターゲットと考え、具体的な方策を検討しています。県外で活躍中の呉市にゆかりがある経営者へのアプローチなど、さまざまな5つの取り組みで企業誘致・留置を図りたいと考えています。



“宝町地区でのみなとオアシス”

おかざき げんたろう
岡崎 源太郎 議員



議員：みなとオアシスとは、住民参加型の交流観光事業で地域の活性化を図るものです。大和ミュージアムを含む中央棧橋周辺を国のみなとオアシスに登録しませんか。

市：みなとオアシスに登録することで、宝町地区への集客や登録した港間の連携による交流人口の増加が期待されます。登録については、呉駅南の土地利用およびまちづくりの方向性などを踏まえて検討していきます。



12月10日の動画はこちら



12月11日の動画はこちら



pick Up!

〈議第 129 号〉呉市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について

2

プラスチック資源の分別収集を開始します！

ごみの減量化および資源化について、今後も一層促進していくにあたり、プラスチック資源（プラスチック製容器包装廃棄物およびそれ以外のプラスチック使用製品廃棄物（一辺の長さが 50 センチメートル未満のものに限る。)) の分別収集を令和 8 年 4 月 1 日から開始します。

そのため、現在、家庭から排出する可燃ごみ（赤色）および不燃ごみ（青色）の指定袋に加えて、新たにプラスチック資源専用の指定袋（緑色）を導入し、一般廃棄物処理手数料の種類を追加します。



▲ごみの分別で環境をきれいに

Q プラスチック資源ごみを有料にした理由を伺います。

A まず、ペットボトルや缶類と同様にプラスチック資源も網袋により無償で回収することを検討しましたが、プラスチック製容器包装は小さく軽い素材のものが多く、飛散のリスクがあるため、指定袋で回収することとしました。また、袋代を可燃・不燃の指定袋より安くすることも検討しましたが、その場合、不適物が混入し、分別が徹底されず排出される事態が起こるため、他の指定袋と同額でつくることに決定しました。

(R7.12.15 民生委員会より)

第 129 号 議案資料はこちら 第 129 号 議案書はこちら

本会議や委員会の傍聴が
できます！



受付は、議会議棟 4 階にて！
会議は通常、10 時に開会します。

録画した本会議を
YouTube で配信しています！



呉市議会



インターネットで
ライブ中継・録画配信！



呉市の公式 LINE で
チーム議会の発行をお知らせ！



“呉市総合防災訓練について”

やまがみ ぶみえ
山上 文恵 議員



議員：訓練で最も重要視した内容を伺います。
市：近年の災害では、災害関連死の抑制が重要課題となっており、避難生活における環境改善などが必要と考えています。このことから、訓練において特に重視した項目は、保健・医療・福祉の諸機関との連携、避難生活時に不可欠な TKB（トイレ・キッチン・ベッド）の充実への認識向上、避難所の開設・運営手順に関する市民への周知です。



個人質問

動画はこちら



pick Up!

〈議第 136 号〉公の施設の指定管理者の指定について

3

呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）の指定管理者が変わります。

大和ミュージアムは、リニューアル工事による休館を経て、令和 8 年 4 月 23 日にリニューアルオープンします。また、令和 8 年 4 月から 5 年間の指定管理者を公募し、応募のあった 2 者について、選定委員会で審査を行い、表の 6 社で構成する「大和ミュージアム・入船山記念館「みらい 20」」を決定し、これを議決しました。

大和ミュージアム・入船山記念館「みらい 20」	
構成企業	各社の主な事業（業務）
広島テレビ放送(株)	放送事業、番組制作、イベント運営全般
(株) Attract One	施設運営管理、イベント企画、広告業
(株) イズミ	販売・小売・輸出入業
(株) イズミテクノ	ビルメンテナンス業、警備業
(株) 日展	展示企画・デザイン等設計管理制作等
(株) JTB	旅行業、観光地開発、マーケティング等



Q 前指定管理者も高評価を得ていましたが、この度、指定管理者を変更したことについて、特に評価した点を伺います。

A 事業計画と収支計画の整合性や、代表企業が放送事業を行っていることで全国的なメディアを活用した広報により、誘客を図るといった提案が大きく評価されています。

Q 前指定管理者が蓄積してきたノウハウをどのように引き継いでいくのか伺います。

A ノウハウを蓄積しているのは、これまで働いていた方々と認識しています。新指定管理者も継続雇用を念頭に大和ミュージアムでの事業を立ち上げていくとしておりますので、それによりノウハウも引き継ぎがされていくものと考えています。

(R7.12.17 産業建設委員会より)

第 136 号 議案資料はこちら 第 136 号 議案書はこちら

pick Up!

〈議第 121 号〉呉市火災予防条例及び呉市火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定について

1

火入れやたき火などの実施条件が変わります！

令和 7 年 2 月に岩手県大船渡市で発生した林野火災を受け、林野火災の予防を目的として、林野火災注意報が新設されました。そのため、呉市火入れに関する条例について、市長の許可を受けて行う、森林などにおける火入れの中止条件に「林野火災注意報が発令されたとき」が追加されます。

林野火災注意報が発令される基準は、降水量や乾燥といった条件により、林野火災の予防上、注意を要するとなったときに発令します。

火入れとは？

森林または森林に接している周囲 1 キロメートルの範囲内にある原野、山岳などの土地にある立竹木、雑草、堆積物などを面的に焼却する行為です。①造林のための地ごしらえ ②開墾準備 ③害虫駆除 ④焼畑 ⑤採草地の改良が該当します。火入れをする時には、事前に許可申請が必要です。



強風注意報・乾燥注意報の発表もしくは火災警報・林野火災注意報が発令された場合は火入れを中止しなければなりません。

問い合わせ 産業部農林水産課 25-3339

火入れに該当しない場合でも、火災とまぎらわしい煙または火災を発生する恐れのある行為（たき火を含む）をしようとする者は、消防署へ届出が必要です。

林野火災注意報の発令中は、火の使用の制限に従うよう努めなければなりません。

問い合わせ 消防局予防課 26-0323

Q 林野火災注意報を市民に知らせる方法を伺います。

A 消防車両による巡回広報や防災メール、防災行政無線、今後導入を予定している防災アプリを活用して、周知することを予定しています。

(R7.12.12 総務委員会産業建設委員会連合審査会より)



議会TOPICS

議員報酬などの改定を検討しています。

議会運営委員会は、円滑な議会運営のため、運営上の諸課題について話し合う委員会です。

現在、協議を行っている議員報酬は、平成6年10月の改定を最後に、30年間据え置きとなっています。その間、合併により市域面積が約2.4倍になったこと、また、平成28年に中核市の指定を受け、許認可などの事務が県から移譲されたことから、議会においても事務執行を監視する業務が増えている状況です。さらに、平成22年に「呉市議会基本条例」を制定し、政策提言機能や広報

広聴機能などを強化したことにより、各議員の活動量も増加しています。

これらの状況や他都市の状況も踏まえ、議員報酬以外にも視察旅費、費用弁償などの改定について協議を進めています。



議会運営委員会の様子



カキ養殖の継続に向けた支援を求める意見書を提出



カキの水揚げ (安浦町)

呉市の大切な産業であるカキ養殖について、大量へい死が確認されている問題で、昨年11月18日に呉漁業協同組合から呉市議会に対し要望書の提出がありました。

これを受けて呉市議会では、カキ養殖の事業継続に向けたあらゆる角度からの支援について、国に対し、早期に措置を講ずることを強く要望する意見書を12月8日の本会議において全会一致で可決し、提出しました。

呉市総合スポーツセンターの移転・再配置のゆくえ…Vol.6

総合スポーツセンター調査検討特別委員会において、進捗状況の報告がありました。

昨年12月16日には、テニスコート・弓道場の移転・再配置先の候補地である県立呉昭和高等学校跡地について、県との協議状況などを踏まえ、令和8年度に取得する方向で進めるため、当初予算に取得費を計上する予定が示されました。



今後取得を進める県立呉昭和高等学校跡地

1月19日には、多目的グラウンド(サッカーなど)および野球場の広多賀谷緑地への再配置について、令和8年度末としていた完成期限を令和9年度末頃に延長する旨の報告がありました。これは、近年の物価高騰や人手不足などを考慮し、工期をさらに精査した結果、適正工期として18カ月は必要であり、令和8年度早期に工事に着手したとしても、令和8年度末までに工事を完成させることが困難な状況のためです。

また、工期延長により、新たな施設が利用できない期間への対応については、競技団体などと協力しながら、検討していくことも報告されました。



所管事務調査 視察報告

所管事務調査とは、各常任委員会が自主的にまちの課題を調査・研究する取り組みのことです。



総務委員会

テーマ 市民アンケート調査について

■ 調査項目選定のポイント

評価指標の妥当性や、市民が関心を寄せる政策課題、生活上のニーズを把握するため、市民アンケート調査の在り方について調査しました。

■ 視察先

・川崎市・熊谷市・西宮市

■ 視察報告

川崎市では、市民意識の経年変化を見る定期調査と政策立案に直結させる特別調査について、熊谷市では、総合振興計画の成果指標としての活用や一般成人・若年層(高校生)の両面から市民意識を把握する仕組みについて、西宮市では、政策立案に役立てる市民意識調査と市民意識を迅速に把握するモニター調査など、アンケート調査の在り方について学びました。



西宮市に視察

民生委員会

テーマ ケアラー支援について

■ 調査項目選定のポイント

ケアラーが、心身の負担や孤立などの問題を抱えないよう、社会全体で支えるための支援ができる条例の制定を目指し調査しました。

■ 視察先

・藤沢市・大和郡山市・京都市

■ 視察報告

藤沢市では、条例により政策を行うことに支障が出ないように縛りをつくらぬ条文で構成し、大和郡山市では、他市にはない保護者などの役割について明確にしていました。京都市では、努力義務ではなく「必要な財政上の措置を講じる」と明記し、実効性をあげていくための条文となっています。各市とも「家族の責任」から「社会全体で支える仕組み」を目指しており参考になりました。



藤沢市に視察

文教企業委員会

テーマ 持続的で魅力ある教育について

■ 調査項目選定のポイント

変化が激しい社会の中で、呉市の学校教育を将来にわたり持続的に発展させ、子供たちのシビックプライドの醸成につなげることを目指します。

■ 視察先

・鳥栖市・武雄市・長崎市

■ 視察報告

鳥栖市では、生徒の快適性向上や性の多様性への配慮などを目的に市内全中学校で導入している共通制服について、武雄市では、教育DXや多様な学びの充実などの取り組みを整理・体系化した「武雄市学校教育ビジョン」について、長崎市では、今後の中学校の部活動の在り方に関する部活動の地域移行についてと鳥栖市と同様に導入している共通制服について学びました。



鳥栖市に視察

産業建設委員会

テーマ 産業の労働力確保について

■ 調査項目選定のポイント

労働力人口の減少が地域経済に深刻な影響を及ぼし、地域産業の担い手となる若年層の市外流出や高齢化など、企業の人材確保が困難な状況となっています。

■ 視察先

・藤枝市・岐阜市・豊田市

■ 視察報告

藤枝市では、DX推進に向けた方向性を明確にすることの必要性や外部人材の積極的な活用などについて、岐阜市では、障害・難病、介護や育児などにより、就労が困難な女性など長時間勤務が難しい方に対する柔軟な働き方の支援策について、豊田市では、中小企業が単独では取り組みにくい採用・育成・定着の課題を地域全体で補う人材支援体制について学びました。



豊田市に視察

1/15

呉商業高校 × 産業建設委員会

Q れんがどおりは、シャッターが開まっている店が多いので、新しく遊べる店にしてほしいです。商店街の活性化のために取り組んでいることはありますか。

A 呉市のリノベーションまちづくり人材育成事業では、呉市の文化・歴史といった資源を活用して人材を発掘・育成をしたり、企業版リノベーションスクールでは、地元企業を対象に店舗などの遊休不動産を活用し、新事業参入や企業間コラボレーションを生み出すことでにぎわいを創出し、れんがどおりの活性化につなげています。

(生徒感想) 生徒の意見に誠実に答えてくださる姿に親近感を持ちました。私たちが選挙などに参加して、少しでも呉市を活性化できるように取り組んでいきたいです。



たくみ ゆうと 柳生 丈瑠さん やまおか まなみ 山岡 愛海さん ほな あやか 鼻 彩加さん

1/20

市立呉高校 × 総務委員会

Q 夏場は非常に暑い中で体育の授業を受けています。体育館にエアコンを設置する予定はありますか。

A 国の補助対象となった小中学校体育館の空調設備設置が進められており、市内唯一の市立高校である呉高等学校の体育館も空調設備を設置する方向に進んでいるようです。

学校生活の困り事は、どんな小さなことでも、まずは身近な先生に相談してほしいです。その相談によって、状況が変わることがあります。

(生徒感想) 高校生として政治に参加したという実感が持てました。また、市民が陳情などで意見できることも知れたので、少しでも政治に参加していきたいと思いました。



ふるど まゆ 古土 真優さん ながお ゆきな 長尾 幸菜さん くのす えいた 楠 瑛太さん くまもと そら 熊本 空さん

1/29

広高校 × 民生委員会

Q 中心部には大和ミュージアムなど全国的に知名度の高い観光スポットがありますが、島しょ部などの観光地の魅力が十分に知られていません。魅力を発信し、多くの方に来ていただく取り組みはしていますか。

A 令和7年4月より呉市の観光の中核組織となる一般社団法人ツーリズムKUREが運用を開始しました。観光を呉市の基幹産業に成長させるため、観光地のPRや観光客が市内を周遊するなど滞在時間を延ばし、お金を使っただけのための取り組みなどを行っています。

(生徒感想) 呉市が抱えている問題について、市議会で話し合いがされており、少しですが市議会の役割を理解しました。私たちが政治に関わることを実感して、選挙に行く意欲が湧きました。



上段左から かくの こうすけ 角野 公祐さん たかどの さら 高殿 空さん なかがわ ちひろ 中川 千寛さん
下段左から みやはら りん 宮原 凜さん まつざわ ほのか 松沢 帆乃花さん きたえ さな 北恵 咲那さん

議会報告会では、各常任委員会と政策研究会が市内の学校を訪問し、意見交換を行っています。今年度は、10校で開催し、本号では、6校を紹介しました。

議会報告会

「みんな教えてクレ～議会意見交換会」

11/10

呉南特別支援学校 × 文教企業委員会

Q 祖父が漁師で魚をとる網にペットボトルなどのごみがたくさんかかり困っているそうです。海や川をきれいにしてほしいです。

A この件は、令和7年11月10日発行の呉市議会だよりで紹介しています。これまで各漁協が主体となり海浜清掃を実施しています。

私たちが、生活ごみを川や海に捨てないことが第一であると考えています。

(生徒感想) 議員さんが難しいことを分かりやすく説明してくれたことや、呉市について聞いてみたかったことが質問できてよかったです。



さかもと みずほ 坂本 瑞歩さん いしおか れんじ 石岡 蓮司さん みやげ むなか 三宅 風華さん

11/12

呉宮原高校 × 総務委員会

Q 若者が呉市で働けば、地域の活性化につながると思います。若者に対する就職支援や環境づくりを今後どのように進められますか。

A 具体的な施策として、呉市に少ないIT企業や外資系ラグジュアリーホテルの誘致をしており、市民を積極的に雇用していただけるように働きかけを行っています。

地域の活性化には、若者や女性に呉市で働いてもらうことが重要であると考えます。

(生徒感想) 旧昭和高校が弓道場などに活用予定と知り、宮原周辺も空き施設がたくさんあるので、その活用案を呉市に提示し、よりよいまちにしたいです。



つがわ みさき 対川 美咲さん のむら ゆうな 野村 由奈さん どうもと ゆめこ 堂本 夢子さん よこまち のあ 横道 希空さん よしかわ けんじろう 吉川 賢二郎さん

1/8

呉工業高校 × 産業建設委員会 総務委員会

Q 通学でバスを利用する高校生が多い中、本数の増加・運行時間の延長や料金の見直しなど、改善策は検討されていますか。

A 各交通事業者の経営は、利用者の減少に伴う収入減や燃料費などの高騰により、大変厳しい状況です。収支改善を図る取り組みとして、令和7年2月にバス運賃を値上げし、定期券を区間式定期券から金額式定期券に変更しました。通学以外でもバスを利用できるよう改善を行っています。

(生徒感想) 議員さんに質問させていただき、呉市がどのようなまちを目指しているのかや、若い人に向けたまちづくりに取り組まれていることを知りました。



ディアス リューオさん 浅岡 良太郎さん こはら やすはる 古原 康晴さん つるた よし 鶴田 宜さん



明立小学校

6年生 たけなが りく 武長 陸 さん

“プログラミングで世界へ発信”

■僕は将来プログラマーになりたいです。理由は、みんながより楽しく、よりよい生活を送ってほしいと思うからです。

今、僕たちは小学校でタブレットを使って勉強しています。そこでプログラミングと出会いました。学習の中で、プログラミングの楽しさや素晴らしさを知ることができました。プログラミングは、これからの社会に欠かせない大変便利なものになっています。家電や医療・輸送などあらゆる分野で活用され、生活を豊かにしています。

僕はプログラマーになって、できれば自慢の呉の地から世の中に多くの技術を発信したり、多くのアイデアを提案できたりしたいと思います。

3月定例会の予定						
日	月	火	水	木	金	土
2/1	2	3	4	5 総務委員会	6 民生委員会	7
8	9 文教企業委員会	10 産業建設委員会	11 建国記念の日	12 特別委員会	13 告示日	14
15	16	17	18	19	20 本会議	21
22	23 天皇誕生日	24 休会	25 休会	26 休会	27 本会議	28
3/1	2 本会議	3 本会議	4 本会議	5 総務委員会	6 民生委員会	7
8	9 文教企業委員会	10 産業建設委員会	11 特別委員会	12 本会議	13 予算特別委員会	14
15	16 予算特別委員会	17 予算特別委員会	18 予算特別委員会	19 休会	20 春分の日	21
22	23 予算特別委員会	24 本会議	25 予備日	26	27	28

※予定は変更になる場合があります。

編集後記

「広報紙を見たよ」と声をかけていただくたびに、皆さまに手に取ってもらえていることを実感しています。

今回の特集では、地域おこし協力隊員がそれぞれの地域で挑戦する姿や言葉に触れ、改めて呉の魅力やこれからの可能性を感じました。

これからも若い世代に興味を持っていただける呉市議会だより“チーム議会くれ”を目指していきます！

広報委員 よこち ゆうこ 横地 祐子

議員研修会を開催（1月14日） /

テーマ

巨大地震で“実行”できるための“想定”と“備え”
～広島県地震被害想定から考える～

令和7年7月に南海トラフ地震防災対策推進基本計画が改正され、広島県地震被害想定調査報告書の見直しが行われました。今後、呉市議会として、地震にどのように備えるべきかについて、呉工業高等専門学校の神田佑亮教授を講師に招き、研修会を開催し、机上演習も行いました。



避難所運営ゲーム HUG